

「タケダ・いのちとくらし再生プログラム」助成事業

家族と暮らせない子どもたちのために

第 3 回

「もうひとつの絆」

フォーラム

共催：宮城県里親会(なごみの会)・仙台市ほほえみの会(里親会)

(特)子どもの村福岡・宮城県・仙台市

後援：大崎市(予定)

2012年

11月23日(祝) 13:00▶16:30

参加費：無料

託児あり 申込(裏面)
申込締切 11/20

大崎市古川保健福祉プラザ(fプラザ)

宮城県大崎市古川三日町2丁目5番1号

基調報告 「里親さんを待っている子どもたち」
宮城県北部児童相談所

基調講演 「子どものトラウマと家庭養護」

—里親や市民とともに歩み続けた福岡の経験から—

講師：藤林 武史 (福岡市こども総合相談センター所長)

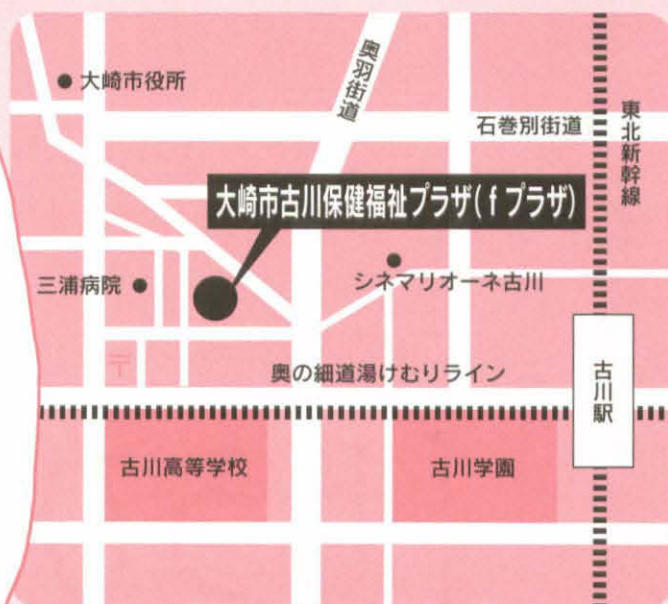
* トークセッション：「私の里親家族」(里親さん×山崎剛 みやぎ心のケアセンター副センター長)

第3回「もうひとつの絆」フォーラム

「もうひとつの絆プロジェクト」とは・・・

東日本大震災では、1500名を超える子どもたちが親を亡くしました。また、親の病気や死亡・育児放棄や虐待など様々な理由で家族と暮らせない子どもたちは、全国で4万人を超えています。

実家族との「絆」と、里親さんとの「新しい絆」、子どもたちにとってそのどちらの絆も大切にしていきたいとの思いを込めて、命名されたものです。



大崎市古川保健福祉プラザ(fプラザ)

〒989-6154

宮城県大崎市古川三日町2丁目5-1

アクセス：古川駅から徒歩15分 駐車場あり



**SOS CHILDREN'S
VILLAGES
JAPAN**

子どもの村福岡

検索

子どもの村福岡について

国際NGO「SOS子どもの村」の133番目の国として、2010年4月日本で初めて福岡に開村。さまざまな事情で家族と暮らせない子どもたちのために、「新しい家庭」をつくり、地域とともに育てています。

東日本大震災以降、震災で親を失った子どもたちを支援するために、宮城県・仙台市とともに、里親会とも連携した活動を開始。同時に、日本で2番目の「子どもの村」を東北に建設することを目指し、「子どもの村東北」が設立される礎を作りました。また、SOS子どもの村インターナショナルとの連携のもと、日本支部設立の準備を進め、8月にNPO法人「日本SOS子どもの村」の設立にいたりしました。

お申込み

FAX: 022-748-6931

ふりがな				所属	
氏名					
住所	〒				
連絡先	TEL		FAX		
託児	希望します	子ども	名	希望しません	
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才
	お名前	(男・女)	才	お名前	(男・女) 才

お問合せ先

特定非営利活動法人 (申請中) 子どもの村東北

〒980-0021 仙台市青葉区中央2丁目7-30 角川ビル402号

Tel. 022-748-6936 Fax. 022-748-6931 E-mail. tohoku@soscvj.org